

感染症発生動向調査／多摩立川感染症週報

2025年 第46週 (2025年11月10日～11月16日)

東京都多摩立川保健所 保健対策課 電話042-524-5171(代表)

*管内(立川市・昭島市・国分寺市・国立市・東大和市・武蔵村山市)の今週の感染症発生動向

【定点把握対象疾患】* 定点医療機関: COVID-19定点21医療機関・インフルエンザ定点21医療機関・小児科定点14医療機関・眼科定点2医療機関

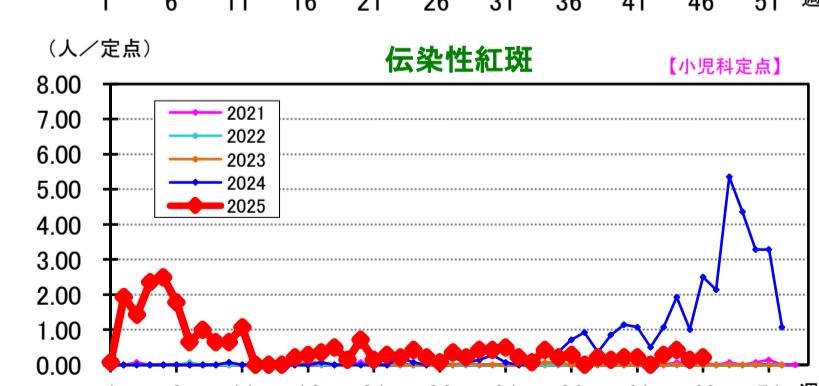
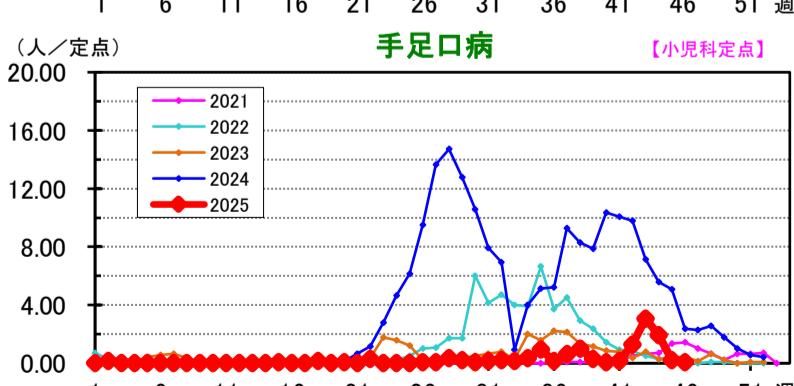
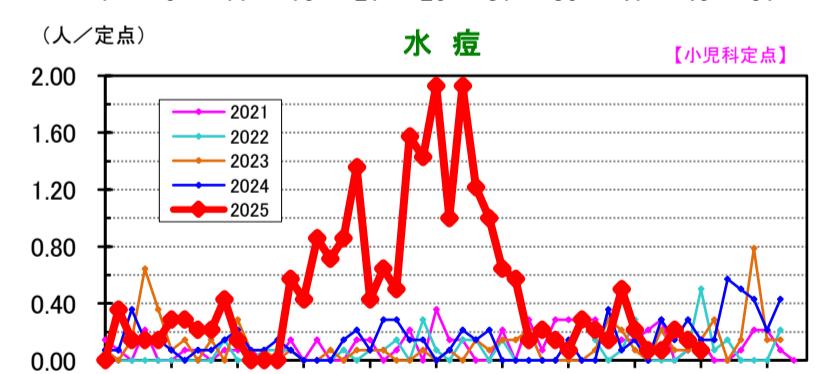
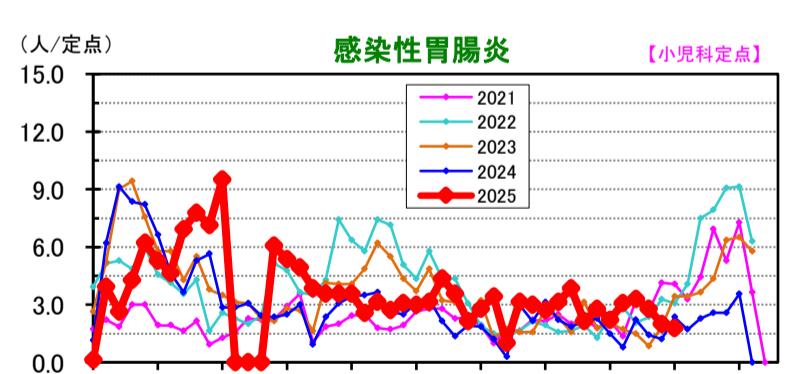
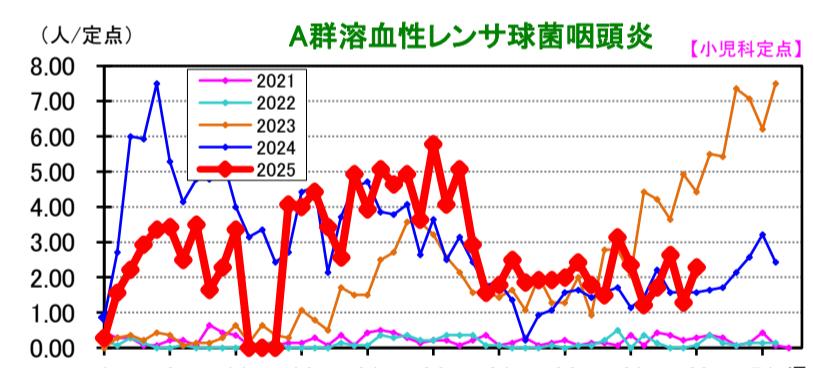
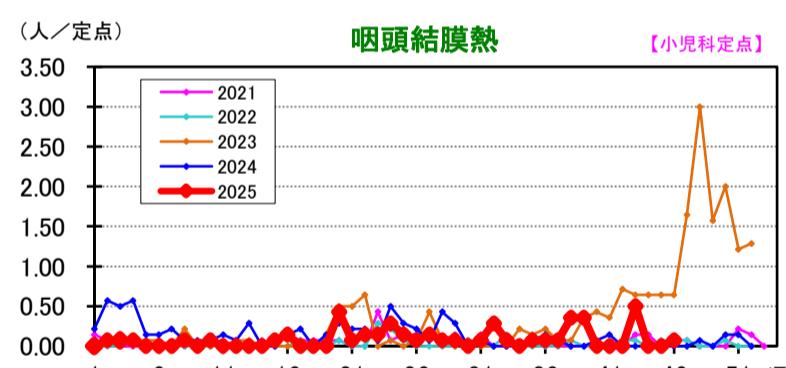
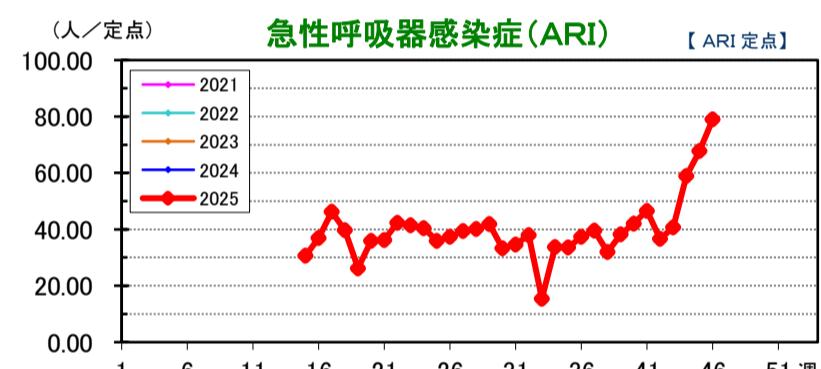
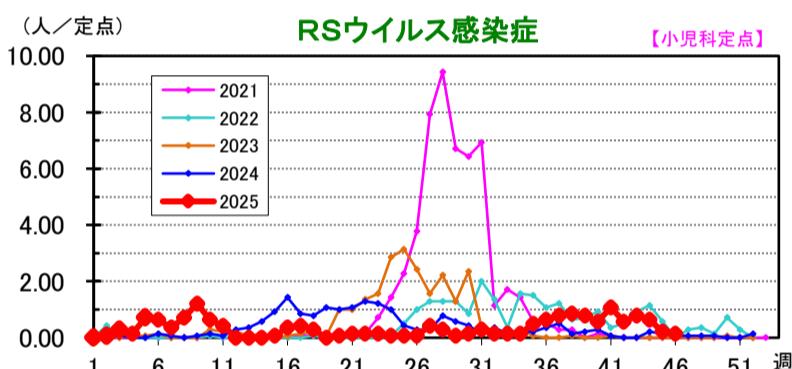
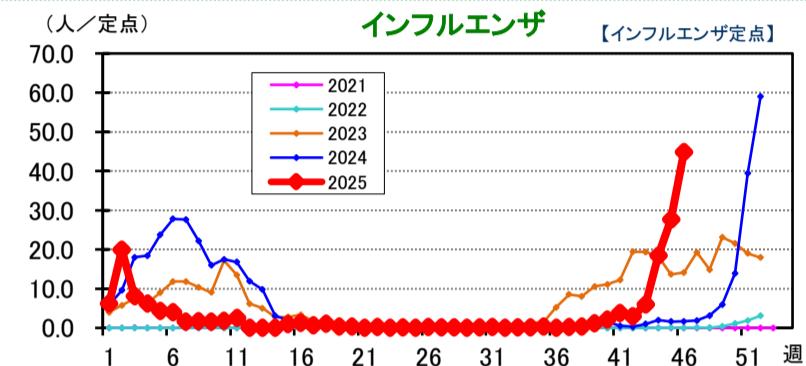
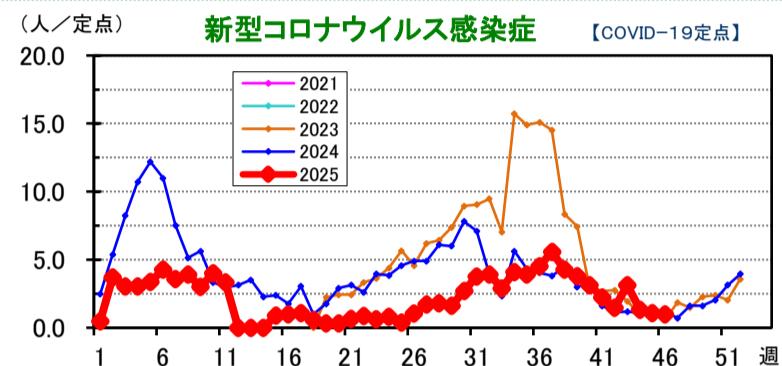
・インフルエンザの定点当たり報告数が44.86と増加、急性呼吸器感染症(ARI)の定点当たり報告数が79.00と増加しています。

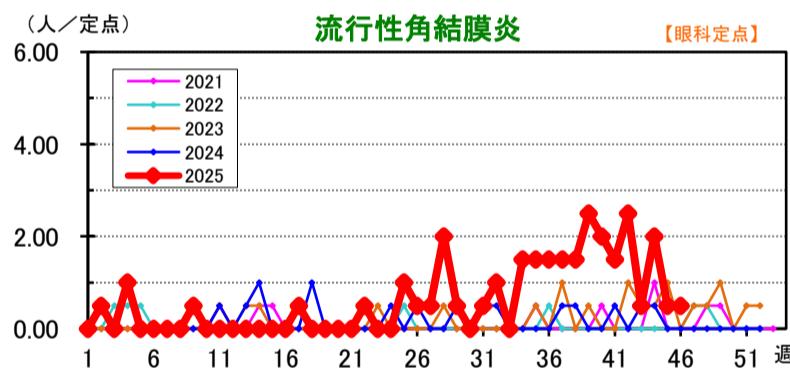
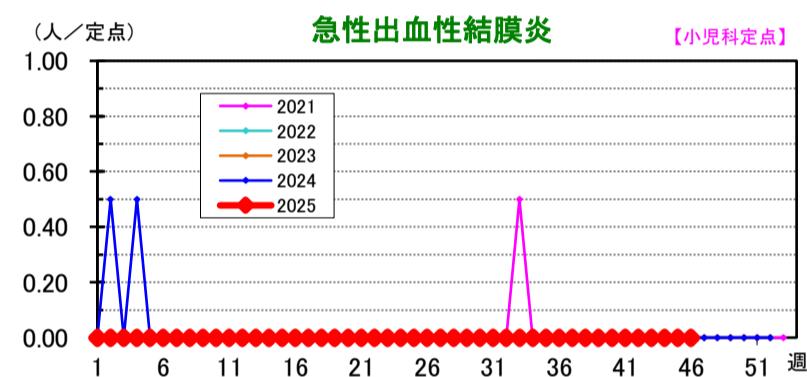
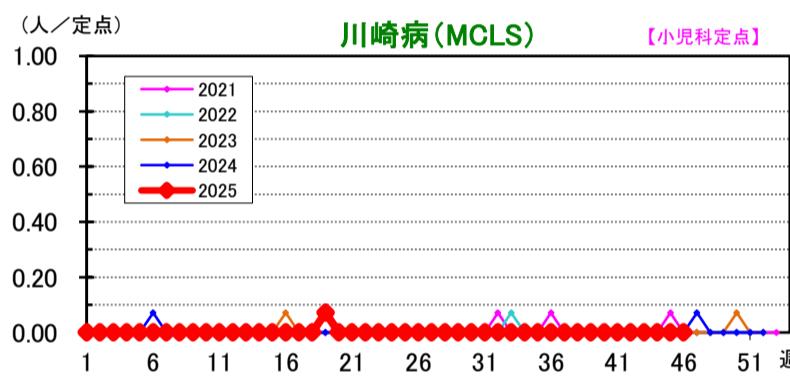
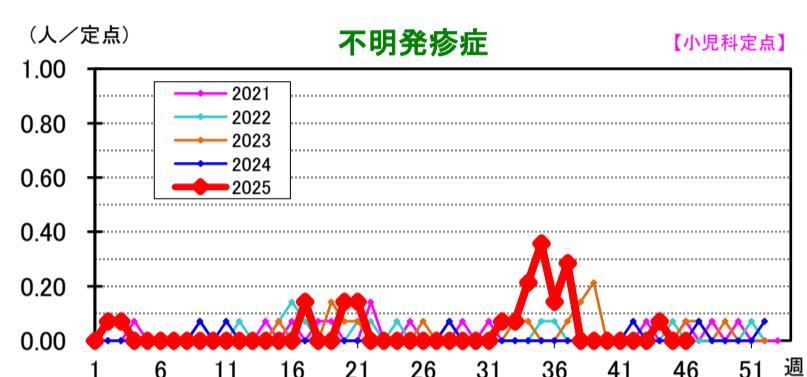
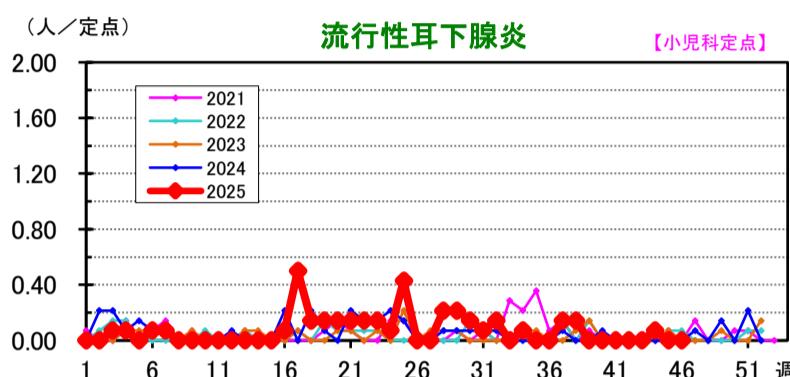
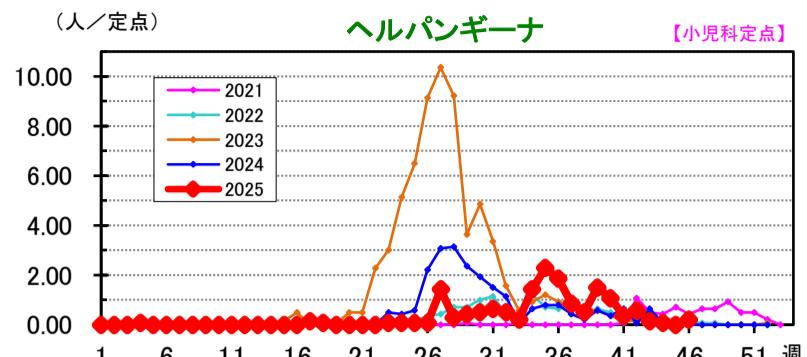
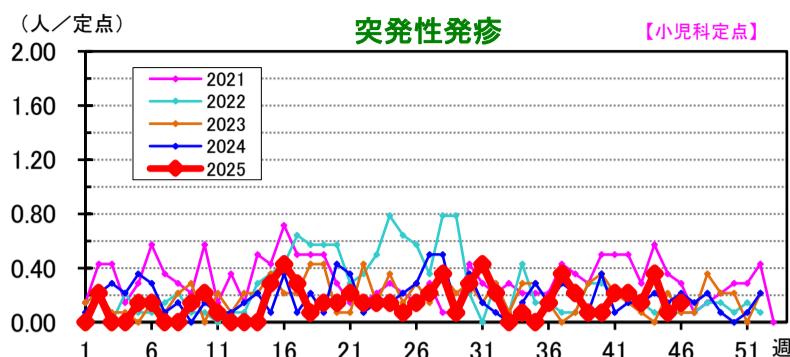
【感染症集団発生状況(新規)】

・新型コロナウイルス感染症1件(医療機関)の報告がありました。

・RSウイルス感染症1件(医療機関)、伝染性紅斑1件(保育所)、不明熱1件(高齢者施設)の報告がありました。

・インフルエンザは保育所22件、学級閉鎖57件の報告がありました。





【都内の感染症発生動向について】

東京都感染症情報センター

<https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>

【国内の感染症発生動向について】

国立感染症研究所感染症情報センター

<http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

* 管内定点医療機関あたり報告数(直近4週間)

疾病	2025								1週からの 報告累計数
	43週		44週		45週		46週		
	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	
新型コロナウイルス	66	3.14	28	1.33	23	1.10	21	1.00	2265
インフルエンザ	126	6.00	387	18.43	582	27.71	942	44.86	3722
RSウイルス感染症	11	0.79	9	0.64	3	0.21	2	0.14	237
急性呼吸器感染症(ARI)	854	40.67	1237	58.90	1423	67.76	1659	79.00	26859
咽頭結膜熱	7	0.50	0	0.00	0	0.00	1	0.07	59
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	24	1.71	37	2.64	18	1.29	32	2.29	1823
感染性胃腸炎	46	3.29	39	2.79	28	2.00	25	1.79	2478
水痘	1	0.07	3	0.21	2	0.14	1	0.07	327
手足口病	43	3.07	27	1.93	3	0.21	1	0.07	175
伝染性紅斑	4	0.29	6	0.43	2	0.14	3	0.21	334
突発性発疹	2	0.14	5	0.36	1	0.07	2	0.14	102
ヘルパンギーナ	2	0.14	1	0.07	0	0.00	3	0.21	217
流行性耳下腺炎	0	0.00	1	0.07	0	0.00	0	0.00	52
不明発しん症	0	0.00	1	0.07	0	0.00	0	0.00	26
川崎病(MCLS)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1
急性出血性結膜炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0
流行性角結膜炎	1	0.05	4	0.19	1	0.05	1	0.05	58

都内のインフルエンザ定点医療機関からの11月3日から11月9日(第45週)の患者報告数が警報基準を超えるました。昨年よりも6週早く警報基準を上回り、都内ではインフルエンザの流行が拡大しています。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症をはじめとする、今冬の急性呼吸器感染症(以下「ARI」という。)の流行に備え、厚生労働省から情報提供がありました。ARIの予防には、「手洗い」「マスクの着用を含む咳エチケット」などが有効です。下記リンクを参考にして、ご家庭や職場などにおいて、基本的な感染対策を一人一人が心がけましょう。

[令和7年度 今冬の急性呼吸器感染症\(ARI\)総合対策](#)